



MARUHOON

MEDICAL DIV. / HOME MEDICAL DEPT.

For More Comfortable

2026 | JAN.
第65号

より快適なHOTライフのための広報誌
HOTでスマイル

巻頭
特集

娘の夢から誕生した 《1&I》(ワンアンドアイ)



任意団体1&I
萩原 ルリ子様

娘のやよいは、1型脊髄性筋萎縮症という難病を抱えています。寝たきりの生活を送り、人工呼吸器を24時間使用しながら日々過ごしています。しかし、彼女は意思伝達装置「OriHime eye + Switch」を使い、スイッチ操作によって周囲とコミュニケーションをとることが出来ます。

現在21歳になったやよいには、大きな夢があります。それは「料理人になること」です。特に作りたい料理はオムライス。シンプルでありながら温かい料理を、自分の手で作りたいという強い願いを持っています。その夢を叶えるためには、彼女が操作できるロボットアームの開発が必要でした。

2023年12月22日、二人のクリエイターと出会い、プロジェクトが開始しました。やよいの夢は途中で終わらせてはならない、続けていくべきものだと考え、2025年6月には任意団体《1&I》を結成しました。

《1&I》の理念は「働きたいという気持ちに身体の制限は関係ない」。誰もが働ける社会を当たり前にするために、ロボット技術を活用して夢を形にしていこう活動です。

そして2025年12月13日、ついにオムライスを作るロボットアームと人型ロボットの発表を行いました。開発者の佐藤浩哉氏は「人の環境にそのまま入れる」「幅広い用途に対応できる」「技術で社会を変える」ことが可能なのはヒューマノイドロボットだと語り、開発を進めています。

私は「身体に制限があっても『諦めなくていい』と伝えたいため、群馬だけでなく全国で講話を行っています。現在、この活動は多くの方々からの寄付に支えられています。ご支援によって社会課題に向き合い、解決するためのロボット開発や講話活動を継続することが出来ます。技術を社会に返し、誰もが働ける社会を当たり前にする一それが私たち《1&I》の使命です。



左から萩原ルリ子様(筆者)、やよい様、佐藤浩哉様(ロボット開発者)



12月13日講演の様子



youtube
料理の力で夢を叶える、20歳の挑戦
SMA患者さんストーリー
(バイオジェンジャパン)



《1&I》
ホームページ



ご支援のお願い

夢は「料理人になること」。
やよいさんの挑戦にあたたかいご支援を
どうぞよろしくお願いいたします。

銀行：住信SBIネット銀行
金融機関コード：0038
支店：108(メロン支店)
口座番号：普通 9061218
口座名義：萩原ルリ子(ハギワラ ルリコ)

いきいきHOTさん

Jan. 2026

夢は「料理人」

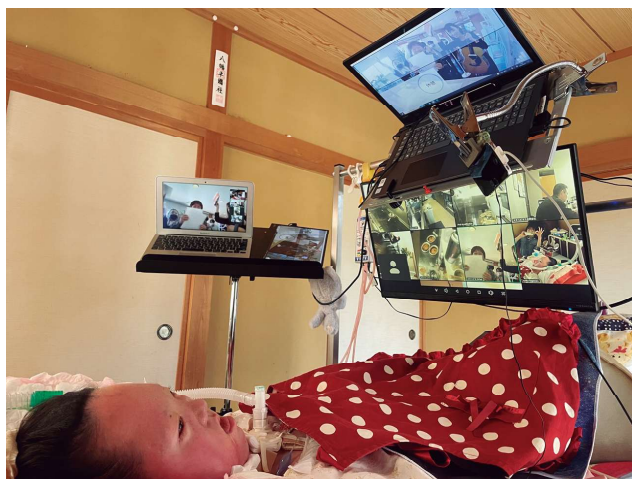


娘のやよいは、1型脊髄性筋萎縮症という難病を抱えています。寝たきりの生活を送り、24時間呼吸器を使用しながら日々を過ごしています。栄養は胃瘻から摂取しており、ラコール*では抹茶味やコーン味、バナナ味を、イノラス*ではいちご味やコーヒー味を自分で選び、味の違いを楽しむことが日常の小さな喜びになっています。現在は視線入力や

思伝達装置を使って、視線と左手のスイッチで操作し、周囲とコミュニケーションをとることができています。診断を受けた当初は「1歳の誕生日を迎えるのは難しい」と言われましたが、多くの方々の支えのおかげで先月21歳の誕生日を迎えることが

できました。幼少期は小児医療センターで長い入院生活を繰り返しましたが、現在は訪問医や訪問看護師、訪問リハビリ、重度訪問介護ヘルパーの支援を受けながら在宅で暮らしています。入浴は訪問入浴を利用し、その際にはマルホンさんの液体酸素を使用しています。やよいの夢は「オムライスを作る料理人になること」です。現在は前橋市にある洋食屋「はっぴーすまいる」*さんで、週5日、自宅のベッドから分身ロボットを操作し、ランチタイムの店員として働いています。他にもお客様と接しながら、料理人になるためのロボット開発にも挑戦しています。2025年12月には、オムライスを作るロボットアームのプロトタイプを発表することができました。この夢をきっかけに、任意団体《1&I》を立ち上げました。《1&I》の理念は「働きた

安中市
萩原 やよいさん (21歳 HOT歴20年)



お仕事中のやよいさん

いという気持ちに身体の制限は関係ない」。誰もが働ける社会を当たり前にするために、ロボット開発を通じてその想いを形にしています。生まれた時には1歳を迎えることすら難しいと言われた娘が、諦めず、限界を決めずに歩んでこられたのは、多くの方々の温かな支えのおかげです。これからもやよいの夢を原動力に、社会に希望を届けていきたいと思っています。



勤務先の洋食屋さん「はっぴーすまいる」様
前橋市二之宮町1386-1
TEL.027-225-2155



はっぴーすまいる様ホームページ



自宅から目の動きと左手のスイッチでロボットを操作しています



自宅から目の動きと左手のスイッチでロボットを操作します。お客様との会話を楽しみにしています。

*ラコール / イノラスどちらも医薬品の経腸栄養剤

いざという時に
備えておきたい
防災グッズ

避難所での生活では、寒さ対策が体調を守る大きなポイントになります。暖房が十分に使えない場合も多く、特に冬場は「体の熱を逃がさない工夫」が欠かせません。そこでおすすめしたい防災グッズが、ワセリン・上履き・サラララップの3つです。

まずワセリンは、「塗る防寒具」ともいえる存在です。避難所では水が貴重で、顔や手をこまめに洗えないこともあり



ワセリンを少し厚めに塗ることで、皮膚からの水分蒸発を防ぎ、外気との間に膜を作って体の熱が奪われるのを抑えてくれます。乾燥対策にもなり、一石二鳥です。

次に、**厚手の上履き**です。

冬の体育館の床は「氷の板」です。長時間座ったり立ったり



防災リュックの 防寒必需品

りしていると、足裏から体温が奪われやすくなります。どれだけ上半身を着込んでも、足元が冷えると体調を崩しやすくなります。上履きを履くことで床との距離が生まれ、断熱効果が高まり、低体温症の予防につながります。

そして**サラララップ**。

これは「即席のサウナスーツ」です。衣類の下、特にお腹やふくらはぎに軽く巻くだけで、体温を逃しにくくし、冷たいすき間風を防ぐことができます。使い方が次第で応急的な防寒対策になります。



これらはすべて、熱を逃がさないという点で非常に効果的です。安価で手に入りやすく、多用途に使えるため、防災リュックに入れておく心安心です。避難所での体調管理のため、ぜひ備えておきたい防災グッズです。

役に立つ
生活ワンポイント

お部屋の効率的な加湿方法

乾燥の気になる季節になりました。今回はお部屋の効率的な加湿方法についてまとめました。

まずは加湿のメリットについて

①肌トラブルの対策

肌が乾燥すると水分が奪われ、かゆみ、赤み、吹き出物などの肌トラブルに繋がりがやすくなります。

②病気の予防

空気が乾燥していると風邪やインフルエンザなどのウイルスも繁殖しやすくなります。

③火災への備え

乾燥した空気のなかでは火が燃え広がりやすくなりコンセント差し込み口やタバコなど小さな火種でも火事に繋がることがあります。

次に加湿の具体例をお示します

①濡れたタオルを干す

洗濯物を部屋干しするのもより効果的です。

②お湯を入れたコップを置く

デスク回りやベッド横など部分的に加湿したいときにお勧めです。

③入浴後、浴室のドアを開けておく

浴室の水蒸気が室内に広がり効

率良く加湿できます。

④霧吹きを使う

布などに吹きかけると、染み込んだ水分がゆっくり蒸発し、長時間の加湿が期待できます。

⑤床の水拭き

床の表面に残った水分が蒸発し、加湿効果があります。

⑥加湿器を置く

現在はタンクの大きさや種類も様々なので置く場所にあったものを選びましょう。なお超音波式の加湿器は濃縮器の内部に影響を及ぼす可能性があるため、使用は避けてください。

⑦水槽を置く

インテリアとして楽しみながら自然な加湿ができます。

⑧観葉植物を飾る

植物の葉から水分が蒸発するので意外と加湿効果があります。

いくつか実行しているものはありましたか？

光熱費も気になる時期ですので少しでも効率的な加湿のお役に立てれば嬉しいですね！



株式会社ホリグチ

マルホンは平成5年に株式会社堀口商店（現 ㈱ホリグチ）から分社して設立されました。そのため、㈱ホリグチは名実共にマルホンの母体となる企業です。

主な事業内容は鋼材、鉄筋、建材などを取り扱う建築資材の商社で



現本社(渋川市半田)

す。このほか損害保険の代理店やドコモショップを2店舗経営するなど、渋川・北毛地区を中心に活動しています。

また、ホリグチの歴史は江戸時代にまで遡り、旧本社社屋は国の登録有形文化財に指定されています。



主要品目の鋼材



旧本社(渋川市上之町)



ドコモショップ渋川店

HOTな社員紹介



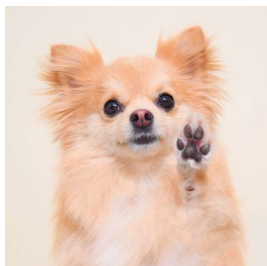
一場 めぐみ
事務担当

昨年3月に入社いたしました、事務の一場と申します。マルホンに入社して、気づけばもうすぐ2年になります。日頃は直接お目にかかる機会が少ないのですが、お電話でご注文やお問い合わせの対応をさせていただきます。

趣味は愛犬と出かけることで、休日は犬同伴OKのカフェに行ったり、ドッグランや公園で一緒に走ったり散歩をして過ごしています。おすすめの店やお出かけスポットがあります。ぜひ教えてください。

毎日勉強の連続ですが、知識が増えていくことや、皆様の元気なお声を聞けることにやりがいを感じています。これからも成長し、少しでもお役に立てるよう努めます。

まいります。今後ともよろしくお願ひいたします。



ボメチワの
愛犬うらちゃん

編集後記

萩原やよい様、萩原ルリ子様、巻頭と患者様紹介にご協力頂きありがとうございました。講演に参加させて頂きとても得るものがありました。今後も1&1の活動を応援させて頂きます！

いしぜき

寒い日が続いています。足首をあたためると自立神経のバランスが整い、質のよい睡眠、寝つきがよくなったり胃腸の働きがよくなるようです。

まるはし

最近消防車を目にするのことが多いと思います。乾燥するので火の元には注意していきましょう！今号から編集委員になりました。1年間よろしくお願い致します。

みやざわ



セブンイレブンの白桃烏龍茶がマイブームです。美味しすぎるので、ぜひ飲んでみてください。

やまだ



株式会社マルホン

医療事業部 在宅医療部

在宅医療に、より快適さを。

発行日：2026年1月1日

発行：株式会社マルホン「HOTでスマイル」編集委員会
発行責任者 鈴木武

住所：群馬県前橋市問屋町2-16-11

電話：027-210-7222